

令和7年度(8年産)ビール大麦等生育概況④

農業総合研究センター研究開発部麦類研究室

調査日：令和8(2026)年3月19日

(調査基準日3月20日)

- ニューサチホゴールド(11月5日播種)の生育状況は、茎数が平年よりもかなり多く、草丈や幼穂長等も平年より上回っている。
- 出穂期は、今後気温が平年並に推移した場合、**平年より4日早い予想**。今後、気温が高くなる予報のため、さらに早まる可能性が高い。
- 出穂期に向け赤かび病防除等の準備を進める**(適切な時期に殺菌剤を散布する)。
- 引き続き湿害対策としてほ場の**排水対策**を行う。

1. ニューサチホゴールドの出穂期予測

本年産の農研センター本場(宇都宮市)におけるニューサチホゴールドの出穂期(3月19日現在、令和7年11月5日播種)について、有効積算温度により出穂期を予測した。その結果、今後**気温が平年並に推移した場合は平年より4日早い4月14日(平年値4月18日)**、平年+1℃の場合は4月11日(平年-7日)、平年+2℃の場合は4月9日(平年-9日)、平年-1℃の場合は4月18日(平年±0日)と予測された。

場所	茎立期	出穂期予測				出穂期
	本年	平年-1℃	平年並	平年+1℃	平年+2℃	平年値
農研センター	3/5	4/18	4/14	4/11	4/9	4/18

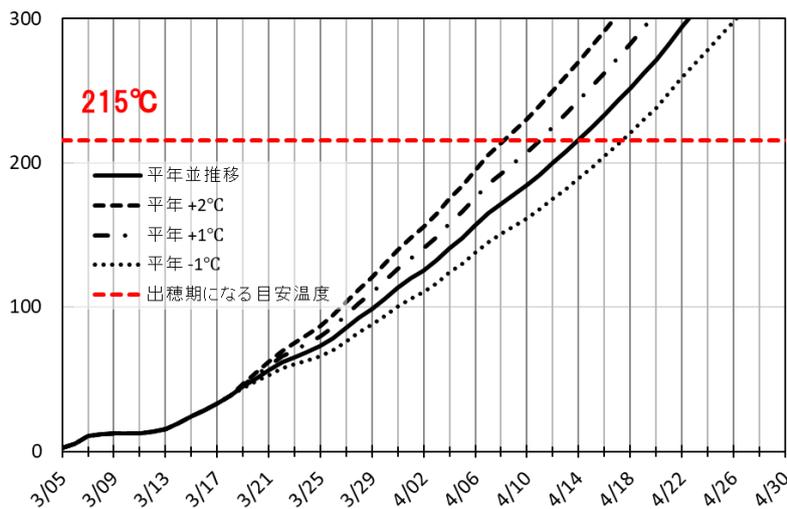


図 ニューサチホゴールドの出穂期予測(農研センター本場)

※有効積算温度=Σ(日平均気温-有効下限温度(4.6℃))

※日平均気温は気象庁宇都宮アメダスの観測データを使用した。

※有効積算温度及び有効下限温度は、ニューサチホゴールドにおける茎立期から出穂期までの積算温度で算出した。

2. 前回調査から今回調査までの気象概況（3月6日～3月19日）

宇都宮市の平均気温は平年+0.3℃の7.3℃であった。降水量は17mm（平年比52.5%）と平年より少なく、日照時間は平年並であった（平年比104.6%）。

3. 3月19日の生育概況 農研センター本場(宇都宮市)

農研センター本場のニューサチホゴールド(11月5日播種区)の生育は、平年に比べ草丈は112%、茎数は140%であり、葉齢は0.8枚多かった。葉色値(SPAD)は平年比102%であった。幼穂長は173%、幼穂長は134%、幼穂分化程度は「X期以降」の段階であった。

4. 今後の気象動向（気象庁季節予報令和8年3月19日発表より引用）

●天候：今後1か月間は気温が高くなる見込みです。

関東甲信地方 1か月予報 (03/21~04/20)					
2026年03月19日14時30分 気象庁 発表					
向こう1か月 03/21~04/20	天候	天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。			
	気温	平均気温は、高い確率80%です。			
	降水量	降水量は、平年並または多い確率ともに40%です。			
	日照時間	日照時間は、少ない確率50%です。			
1週目 03/21~03/27	気温	1週目は、高い確率80%です。			
2週目 03/28~04/03	気温	2週目は、高い確率80%です。			
3~4週目 04/04~04/17	気温	3~4週目は、高い確率70%です。			
気温、降水量、日照時間の各階級の確率 (%)					
気温	関東甲信地方	向こう1か月 03/21~04/20	10	10	80
		1週目 03/21~03/27	10	10	80
		2週目 03/28~04/03	10	10	80
		3~4週目 04/04~04/17	10	20	70
降水量	関東甲信地方	向こう1か月 03/21~04/20	20	40	40
日照時間	関東甲信地方	向こう1か月 03/21~04/20	50	30	20
■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)					

5. 今後の管理

1) 赤かび病防除

今後出穂期に向け赤かび病の防除を進める。**適期を逃さず、殺菌剤を必ず散布する。**二条大麦の赤かび病の防除適期は、**穂揃期 7～10 日後**である。赤かび病多発のおそれがある場合は、1 回目薬剤散布の 7～10 日後を目安に 2 回目の散布を行う。六条大麦は、**開花始と開花 10 日後**に 2 回薬剤散布を行う。小麦は、**開花始と開花 20 日後**に 2 回薬剤散布を行う。六条大麦、小麦とも、赤かび病多発のおそれがある場合は、3 回目の薬剤散布を行う。

麦種ごとの防除適期

麦種	防除適期	多発のおそれがある場合 (不稔粒発生や登熟期連続降雨など)
二条大麦	穂揃期 7～10 日後(葯殻抽出期)※1	1 回目の 7～10 日後に 2 回散布
六条大麦	開花始 ※2 と開花 10 日後の 2 回散布	3 回目散布
小麦	開花始 ※2 と開花 20 日後の 2 回散布	3 回目散布

※1 **葯殻抽出期**：穎の先端から葯殻(受粉を終えた葯の殻)が押し出されてくる時期

※2 **開花始**：抽出した葯を初めて認めた日

また、二条大麦の赤かび病の発生を助長する要因として、**不稔の発生**がある。不稔発生の気象条件として、

- ① 出穂前 8～10 日ごろの低温 (−1.0～−1.5℃の低温に 3～4 時間遭遇)
- ② 出穂期前後の降霜
- ③ 出穂期前後に 25℃以上の高温に遭遇

などがある。今後の気象状況をよく把握し、必要であれば追加防除を行う。

なお、薬剤感受性の低下を防ぐため、異なる RAC コードの薬剤をローテーション散布すること。農薬は使用前に必ずラベルをよく読み、使用時期・使用方法を確認して正しく使用すること。

ご不明点は農業振興事務所 経営普及部又は農業総合研究センター 環境技術指導部までご連絡ください。

県 HP <https://www.pref.tochigi.lg.jp/kensei/kennososhiki/g/index.html>

2) 排水対策

登熟期の湿害は粒の充実不足を引き起こし収量の低下を招くため、排水溝や明きよの再確認を行う。

表 1. 調査結果

農研センター本場（宇都宮市）における生育概況

品種名	年度	草丈 cm	茎数 本/m ²	葉齢	葉色 SPAD	正規化植 生指数 NDVI	幼穂長 mm	幼穂長 mm	幼穂 分化程度
ニューサチホ ゴールデン (11/5播種区)	本年	29.9	2306	9.6	42.1	0.81	74.4	13.3	11.0
	前年	25.6	2572	9.4	41.1	0.75	36.1	7.3	10.8
	比・差	117%	90%	+0.2	102%	108%	206%	184%	0.2
	平年	26.6	1647	8.9	41.1	0.72	42.9	10.0	10.4
比・差	112%	140%	+0.8	102%	112%	173%	134%	0.6	
ニューサチホ ゴールデン (11/14播種区)	本年	27.2	2091	8.5	41.8	0.77	39.5	7.6	10.5
	前年	20.9	2131	7.7	44.5	0.70	21.6	4.8	10.3
	比・差	130%	98%	+0.8	94%	109%	183%	159%	0.2
	平年	21.6	1797	9.2	43.8	0.81	43.9	5.7	9.7
比・差	114%	95%	+0.6	98%	107%	262%	156%	0.6	
シュンライ	本年	21.6	1797	9.2	43.8	0.81	43.9	5.7	9.7
	前年	19.0	1886	8.6	44.8	0.75	16.8	3.7	9.1
	比・差	114%	95%	+0.6	98%	107%	262%	156%	0.6
	平年	21.7	1360	8.5	46.7	0.72	20.1	4.1	9.5
比・差	100%	132%	+0.6	94%	112%	219%	140%	0.2	
さとのそら	本年	29.7	1907	9.5	39.1	0.84	45.2	5.4	9.7
	前年	20.4	2085	9.4	41.0	0.77	16.3	2.6	8.4
	比・差	145%	91%	+0.2	95%	109%	277%	207%	1.3
	平年	27.3	1712	9.3	47.1	0.77	34.0	3.7	8.6
比・差	109%	111%	+0.3	83%	109%	133%	145%	1.1	

・値を四捨五入したことによって、実際の差と一致しない場合がある。

・平年値：ニューサチホゴールデンは平成 26 年～令和 6 年度（令和 5 年度を除く 10 年間）の平均値。

・その内 NDVI は平成 29 年～令和 6 年（令和 5 年度を除く 7 年間）の平均値。

・シュンライとさとのそらは令和元年～令和 6 年度（令和 5 年度を除く 5 年間）の平均値。

※令和 5 年度産データは播種が例年より約 10 日遅れたため、平年値算出に含めていない。

【耕種概要等】

供試品種：ニューサチホゴールデン、シュンライ、さとのそら

調査方法：ほ場調査（草丈、茎数、葉齢、葉色、NDVI）

抜取調査（幼穂長、幼穂長、幼穂分化程度）

播種期：令和 7 年 11 月 5 日（前年 11 月 8 日・平年 11 月 5 日）、11 月 14 日（ニューサチホゴールデンのみ）

播種量等：条間 22cm のドリル播、播種量 226 粒/m²設定（10a あたり約 9.5kg）

土壌分類：表層多腐植質黒ボク土

施肥：

	施肥量 (kg/10a)			備考
	N	P	K	
基肥	5.0	6.4	5.0	BB ビール麦エース 14-18-14 35.7kg/10a

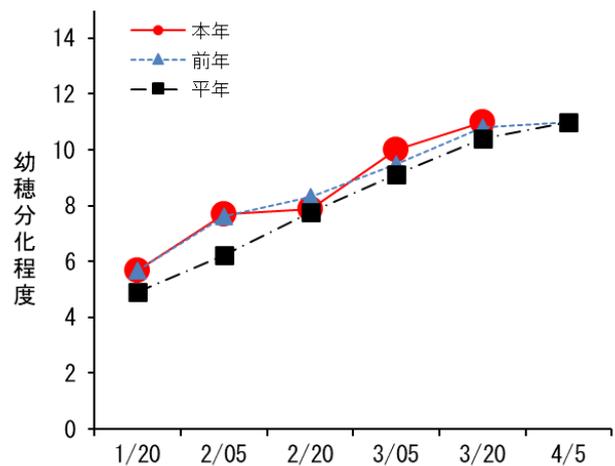
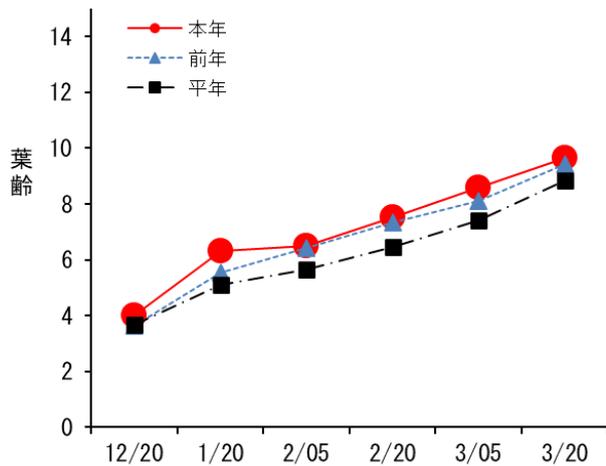
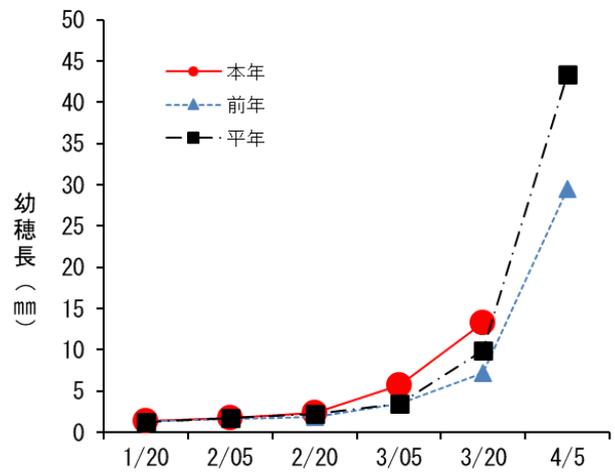
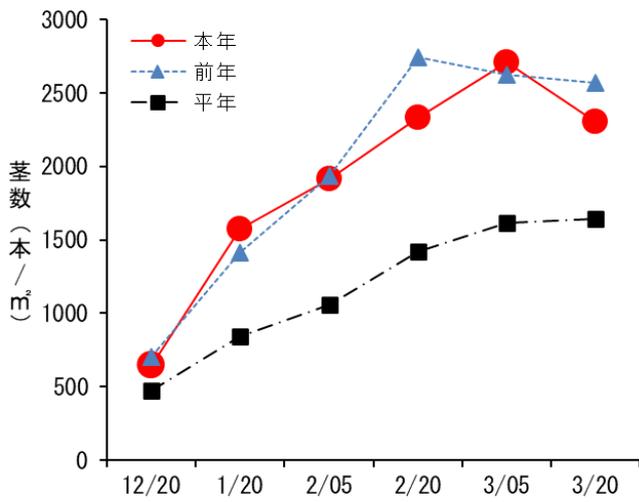
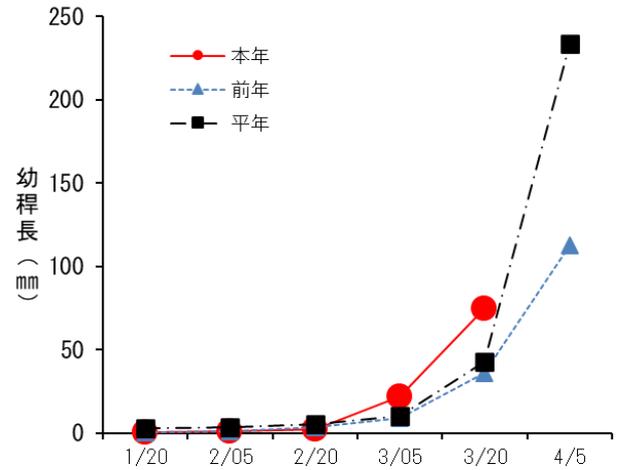
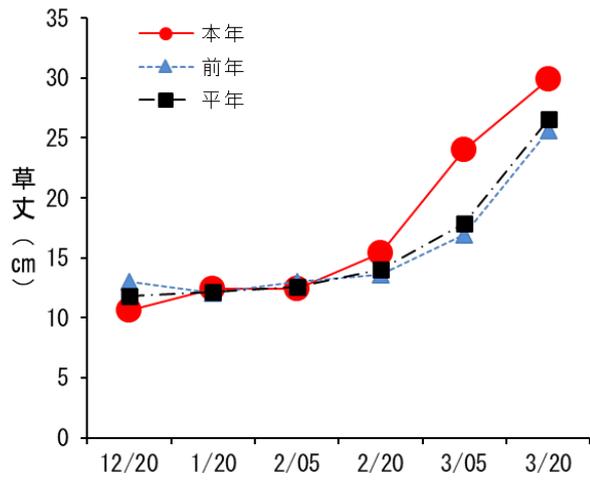
※前作は水稻青刈りすき込み、堆肥 1.0t/10a を施用

※重焼燐 2 号 280 kg/10a、塩化加里 20 kg/10a を施用

踏圧 11 月 5 日播種区：12 月 2 日、12 月 19 日、1 月 13 日、2 月 13 日

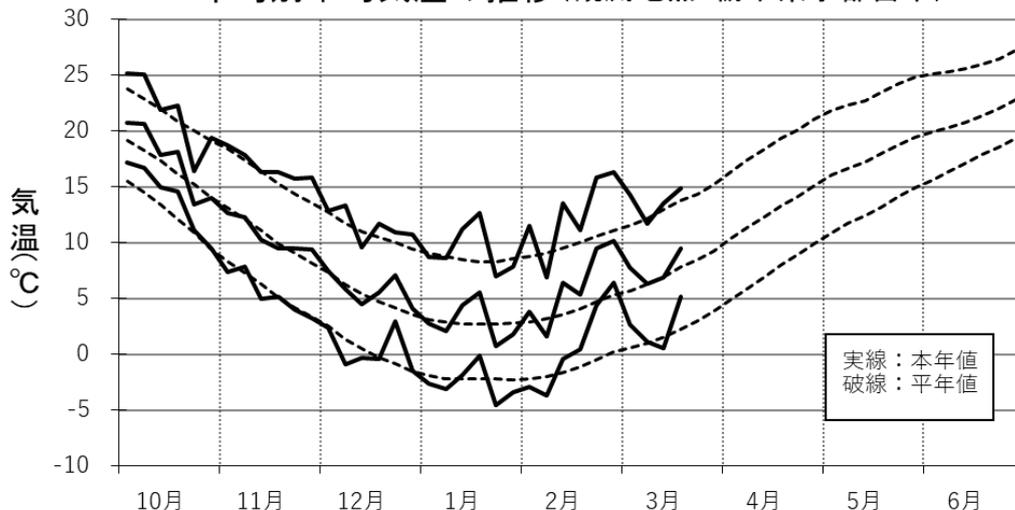
11 月 14 日播種区：1 月 13 日、2 月 13 日

【ニューサチホゴールデン生育調査結果（農研センター本場、11月5日播種区）】

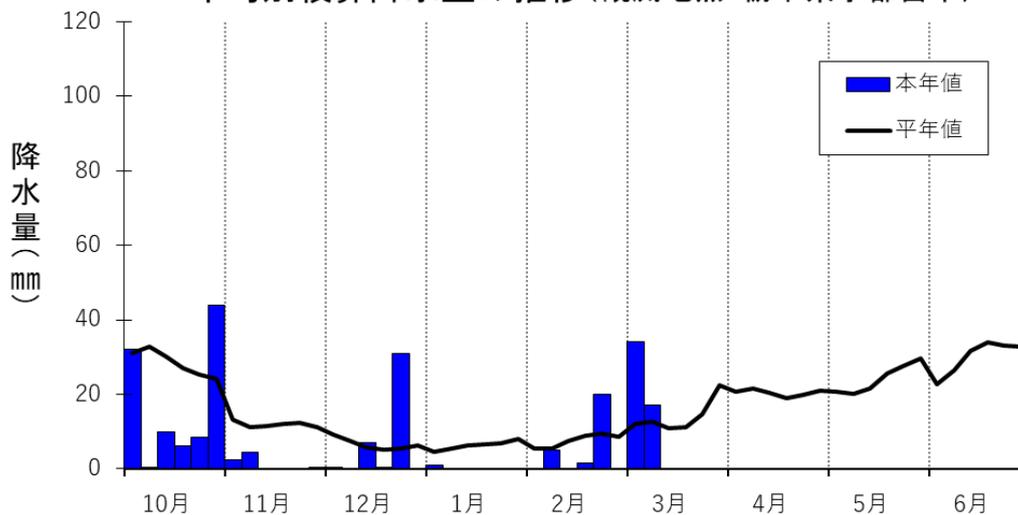


【気象概況】

半旬別平均気温の推移(観測地点: 栃木県宇都宮市)



半旬別積算降水量の推移(観測地点: 栃木県宇都宮市)



半旬別積算日照時間の推移(観測地点: 栃木県宇都宮市)

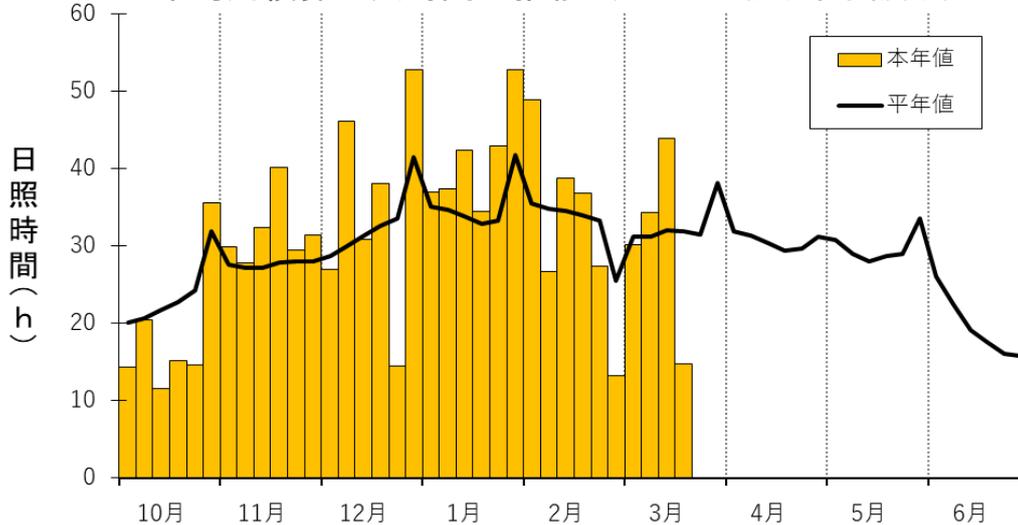




写真1 ニューサチホゴールドの生育状況
農研センター本場 2025年11月5日播種 2026年3月19日撮影



写真2 ニューサチホゴールドの生育状況
農研センター本場 2025年11月14日播種 2026年3月19日撮影